

あとがき

第114回日本眼科学会（日眼）総会が寺崎浩子会長のもと名古屋で開催され、4,700人を超える日眼総会史上、最高の参加者を記録しました。昨年の東京での総会も約4,300人とそれまでの新記録でしたが、今回東京以外で参加者が最高を記録したことで会員の日眼離れに終止符が打たれたのではないかと思います。

一時は3,000人を切るほどで、日眼総会は基礎的研究学会でよいとする意見もありましたが、眼科専門医制度を主催する日眼の年1回の総会が、基礎研究者のためだけの学会では専門医制度も支持を得られるものではありません。14,000人の日眼会員のための総会にするよう、プログラム委員会が立ち上がり、秋の日本臨床眼科学会（臨眼）と整合性をとりながら、経年的にも統一性のあるプログラムを構成してきた結果が実を結んだといえます。寺崎会長もわかりやすい学会を合い言葉にプログラムを統制されました。教育セミナー、サブスペシャリティサウンダーもすっかり定着し、日眼ならではの標準化が根付いてきました。市民公開講座も大盛況でした。

日眼と臨眼の2大会に出れば、急速に進歩する眼科学のすべての分野の最新情報と標準知識が習得できると思います。今月号も第63回博多臨眼の講演集が掲載されています。第64回神戸臨眼での御講演の投稿もよろしくお願いいたします。

2014年には国際眼科学会が東京で開催されます。1978年の京都の国際眼科学会では参加者は約4,400人でした。今回は1万人を超えると予測されます。眼科が果たしてきた社会への貢献は絶大なものがありますが、その情報の普及は十分とはいえず、むしろ厳しい視線にさらされています。国際眼科学会開催を契機に社会への情報発信を加速したいものです。（根木 昭）

編集顧問 宇山昌延 大野重昭 清水弘一 玉井 信 塚原 勇 水流忠彦 西田輝夫
馬嶋昭生 増田寛次郎 三宅養三

編集委員 坂本泰二 鈴木康之 寺崎浩子 中澤 満 根木 昭（五十音順）

臨床眼科（第64巻 第6号）

発 行 株式会社 医学書院

2010年6月15日発行（毎月1回15日発行）

代 表 者 金原 優

定価 2,835 円（本体 2,700 円＋税 5%）

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷㈱ 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

〔2010年 年々ぎめ予約購読料 41,660 円
電子ジャーナル閲覧オプション付 54,300 円〕
〔増刊号を含む13冊、税込、送料小社負担〕

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化権を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 医学書院ホームページ（インターネット）は Web <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。「臨床眼科」のページにて最新号の目次、バックナンバーを直接閲覧頂けます。Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ringan/>
- ・ **JCOPY** <㈱出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、㈱出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

担当 水野・風間・鶴淵・安部